

貧困地域への国際支援



今月のAIヌードル



●カンボジアのお盆プチュンバンで、製麺も10/12～17までお休み。取引先の多くから休み前にまとまった量の発注があり、前々日からAIヌードルはフル稼働していた。その最中、スタッフが手をミキサーに挟んでしまう事故が発生した。材料のかんすいが床にこぼれ、足を滑らせたはずみで手を巻き込まれて右手を骨折。急いで病院へ向かいICUに3日間入院となった。治療費と完治するまでの傷病手当をAIヌードルから支給することにした。この8年間、配達中の運転を含め、一度も業務上の事故はなかったが、今回のことで従業員のケガ等のリスクについて改めて対策を講じる必要性を認識した。取り急ぎ機械の周辺の床には滑り止めを貼った。



町田商店がカンボジア出店予定

●7月に紹介した、(株)ギフトホールディングスによる【町田商店】が首都プノンペンに出店を予定している。カンボジア人オーナーとの顔合わせも行い、材料はカンボジアで調達できるものを使うことに。麺のレシピと日本で製造した麺のサンプルも受領した。これをもとに試作麺を10月だけでも4回提出し綿密な調整を図っている。

「仕事に困るカンボジアの若者に、働ける場所を」という思いから製麺所「AIヌードル」を2015年に設立し、活動を続けています。



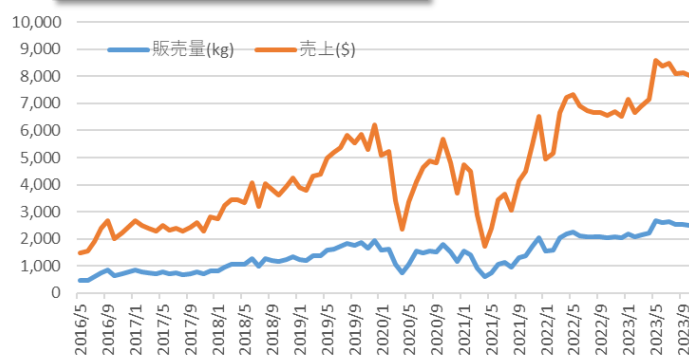
▲スタッフが業務中に骨折して
しまった

▶関東だけでも70店ある

【町田商店】の日本で製造した麺



AI ヌードル 販売・売上推移



カンボジア絵本寄贈プロジェクト

歴史的背景から、いまだ教育制度が整っていないカンボジア。最近の若者の間ではデジタル化が急速に進み、携帯の普及率は高まる一方、書籍を読む文化は育まれていません。

そこで、現地で活動する（一社）ソーシャルコンパスと共同で、子供たちに絵本を贈る活動を実施。印刷費の支援をした1,000冊の絵本は、フリースクールや孤児院等を訪問した際や、イベント開催時にもプレゼントしています。



エコキャップでのワクチン支援

皆さまに集めていただいたキャップは障害者施設で洗浄され、売却後の寄付金は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて途上国に送られます。

今回の回収キャップ (2023/11/2分)

重量	換算寄付額
13.90 kg	139 円
ポリオワクチン	Co2削減量
約 6.95 人分	43.79 kg
これまでの合計	
総重量	13.9 t

今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

「SDGsスマイルプロジェクト」は、施設等に設置している飲料自動販売機の収益を活動資金とした取組です。このプロジェクトでは、国内外の貧困問題・社会問題に利用者様と職員が力を合わせてアクションを起こしています。

